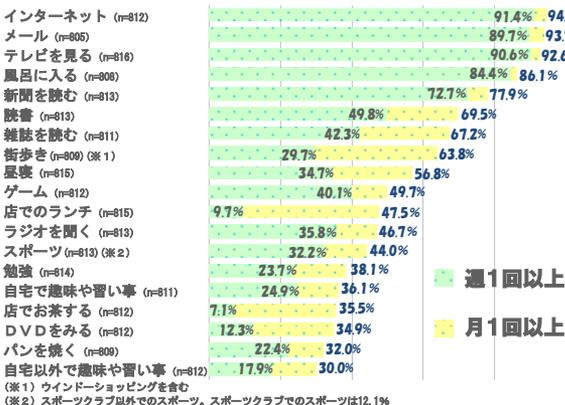


01 **Womans' Voice**

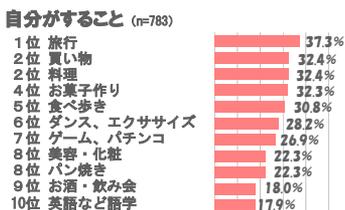
昼寝に、ドラマに、ゲームに、踊って、追っかけ...消費する 専業主婦はラク、私は幸せ。でもこのままはや!?

① 平日の昼間していることは？ (家事、子育て、介護を除く)



■ 週1回以上
■ 月1回以上

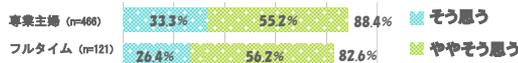
② ハマった(ハマっている)こと



聞く、見る、接するもの (n=735)



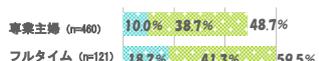
③ 自分は幸せだと思う?



④ 自分はラクをしていると思う?



⑤ 「一般的に」専業主婦はラクをしていると思う?



⑥ 専業主婦になりたい (専業主婦は「そのまま専業主婦でいたい」)



ミセスに「平日の昼間していること」を聞いた。家事以外の数字に注目してみると①。昼寝は、「月1回以上」56.8%。うち「週1回以上」が34.7%。専業主婦では38.2%。ゲームは、「月1回以上」49.7%。「週1回以上」でも40.1%を占め、専業主婦では45.4%。テレビについては別途、「過去のドラマの再放送を見ることあるか」と聞いたところ「ある」が71.3%だった。いずれも、平日昼間の生活に余裕が感じられる数字。はたまた家事等の大変さゆえのストレス発散や充電か。それが高じてか(?)ミセスた

ちが、過去・現在で「ハマってしまったこと・熱中してしまったこと」はグラフの②。それで離婚した人や、家事が疎かになり家族に指摘された人もいた(Real Voice)。そんなミセスは幸せか?不幸か? (③)。「幸せだ」というミセスは全体で86.3%。「自分はラクをしている」(④)は全体で66.5%で、専業主婦では75.7%、フルタイムでは43.7%。幸せ感に比べ、専業主婦とフルタイム主婦の差が大きい。しかし、「一般的に」専業主婦はラクか? (⑤)と

聞くと全体で52.0%は否定しないが、専業主婦で肯定する人が48.7%となる。自分は「ラク」だが、専業主婦とはキッチンややれば厳しいモノと思うからか。「専業主婦になりたい(そのままでいたい)」(⑥)は、専業主婦では69.4%、フルタイムでは30.0%。年代別では20代~40代で「いいえ」が5割を超えるが、50代以上では逆転。若い世代は、働きたいが職がない、働ける環境にないという状況か。いずれにしても主婦業には、家事の合間のストレス解消、そのための消費が必要らしい。

所長の目

朝寝、朝酒、朝湯が究極の贅沢だとしたら、ミセスの昼寝の多さは驚くべきことかもしれない。風呂掃除のついでだとしても、昼寝と昼寝は、かなり羨ましい。専業主婦はヒマだらくだと思われるのが大嫌いだ。何もしなくていい1日が全くないし、やって当然の評価されない仕事で冗談じゃないと思っているが、代わりに昼間の2~3時間がぼっかり空くのも事実。この時間をどう充実させるかで市場が作られる。家族のためではなく自分の幸せのために、熱中できる何かを探す。時間とお金はそれなりにあって、自己実現につながらない仕事の主婦やOLは、体験拡大型の消費を続けるのだ。(植田奈保子)

※2011.2/10~13調査。詳細はくらしHOWへ

Real Voice

ハマってしまって...

◆離婚の原因になった(38歳/愛知) ◆ゴルフで疲労骨折。夫に叱られた(29歳/東京) ◆買い物でストレス発散。お金がなくなり逆にストレス(32歳/神奈川) ◆ゲームをやり過ぎ、家事を何もしない日が続いた(42歳/東京) ◆ホームバーカリーを購入。毎日何種類もパンを焼きまくり、友達にプレゼント(55歳/神奈川) ◆フラダンスに月謝以外で30万円つぎ込んだ(49歳/東京) ◆韓国ドラマにハマり、韓国語を習い韓国に行き現地ですることが楽しくて(48歳/神奈川) ◆フジの韓流ドラマの時間は家にいるようになった(46歳/兵庫) ◆外貨定期。毎日情報収集。為替の動きを予想するのが楽しい(50歳/広島) ◆パチンコで一日に10万円使った(36歳/兵庫)

02 **HOW's View**

スーパーの食品バイヤーが聞き入る「時短」をめぐる主婦心理ミニセミナー

全国のスーパーのバイヤーと食品メーカーのイチオシ商品が一堂に会し、東京ビッグサイトが熱気につつまれる「スーパーマーケットトレードショー」。くらしHOWは昨年引き続き日清製粉グループのブースで、「今どきミセスを動かす「時短」のツボ」と題したミニセミナーを担当した。いまや「時短」は「節約」に勝るとも劣らない主婦の心を動かすキーワード。でも...「時短」って、つまりは「手抜き」のことじゃない?と思う人もいるだろう。しかし主婦の気持ちの中には「時短」と「手抜き」は明らかに違う。それなら食品に「時短」という付加価値をつけて売る場合には、どうアピールするのが正解なのか...。毎回、込み合う会場内にもかかわらず足を止めて聞き入る人も多く、食品・流通業界の「主婦の心を読み取る」ことへの関心の高さを改めて感じる事ができた。



【特に時短したいことは? (複数回答%)】



【主婦の時短意識に関するデータ】
<http://www.kurashihow.co.jp/> から、検索を(藤田景子/くらしHOW研究室室長)

03 **Group Eyes**

小1ママの駆け込み寺になるか? 「姉ふあんくらぶ」メルマガからスタート

読売新聞が小学校高学年向けのタブロイド新聞を3月に創刊する。小学生向けのメディアは多数あるが小学生ママを応援するような会やメディアはそう見当たらない。サンケイリビング新聞社が発行する「園児とママの情報誌 あんふあん」は全国の私立幼稚園を中心に無料配布しているメディアだが、4月から卒園した元読者ママの会「姉(あね)ふあんくらぶ」をスタートさせる。「卒園前の読者から「あんふあん」が読めなくなってしまうのはとても残念」との声が多く寄せられたのがきっかけ。あんふあんが子育てに悩むママたちをサポートするコンテンツを発信しているからだと思います」とあんふあん編集長三山百合子。今は月1回のメールマガジン配信からスタート。「先輩ママのお役立ちコラムや小学校の先生の本音トーク、イベントやお得情報などをメルマガに盛り込みます。会員



から小学生ママならではの悩みを投稿してもらい、有識者が答えるQ&Aコーナーなど、小1ママの不安を和らげ、応援していければ」と意欲的だ。ぜひとも、注目してほしい。
(岸野順子/リビング新聞グループコーポレートコミュニケーション室室長)
■「姉ふあんくらぶ」への入会資格は2011年3月に幼稚園を卒園する子どもママ。登録は無料でパソコン、携帯電話からインターネットで登録できる。締め切りは3月31日(木)23:59。第1回のメルマガ配信は4月15日(金)を予定